

出来形管理基準

(下水道編)

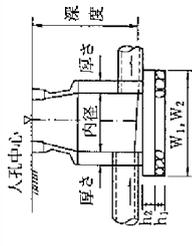
平成22年8月以降

宮城県土木部

【下水道編】

番号, 工種	条	枝番	準用する出来形管理基準	頁
3 0-1 下水道工事管渠開削工				1- 206
3 0-2 下水道用人孔				1- 206
3 0-3 下水道工事推進工				1- 207
3 0-4 下水道工事シールド工				1- 208

※ 測定基準の施工延長(面積)は最大間隔である。

番号	工種	項目	規格値(mm)	施工管理基準		測定箇所	摘要
				測定基準	結果表によるもの(設計値、実測値、差を記入する)		
30-1	下水道工事管渠開削工	基準高(垂直方向)	D < 1,000mm ± 30 D ≥ 1,000mm ± 50	設計図(破開図、品取図)によるもの(実測値を本表として記入する。差を記入する)	管理図表によるもの		
		中心線の偏位(水平方向)	± 50	基礎高(管底高)、中心線の偏位勾配は、施工延長20mにつき1ヶ所、又は1布設長毎にスパンの中央部及び両端部で測定する。 ただし、コンクリート基礎等を有するものを除く、口径800mm未満の管渠については、マンホール端部を測定する。 延長は、各マンホール間を測定する。	測定値を測定結果一覧表にまとめて記入する。(巻き立てコンクリート等をふくむ)		
30-2	下水道用人孔	基準厚 高さ 口径 深度	± 30 - 20 - 30 ± 30	マンホール毎に測定する。製品使用の場合は、製品の寸法は、規格証明書等による。	図面表示の出来形は、製品規格証明書等による。	 <p>人孔底部の基準高の規格値は定めがないが、実測値を測定し、管理表に記入すること。</p>	

※ 測定基準の施工延長(面積)は最大間隔である。

番号	工種	項目	規格値(mm)	施工管理基準			測定箇所	摘要
				測定基準	施工管理基準	管理図表によるもの		
30	下水道工事関係	基準高(垂直方向)	D < 1,000mm ± 50 D ≥ 1,000mm ± 100 かつ D の 5 % 以内	測定基準	設計図(既開図)を基に、取付位置、管径、管種、管長等を記入する。	管理図表によるもの		
				項目	<p>中心線の偏位(水平方向)</p> <p>勾配</p> <p>延長</p>	<p>結果表によるもの(管径、管種、管長等を記入する)</p> <p>測定値を測定結果一覧表等にまとめる。</p> <p>推進完了後、基準高、延長等の測定値を管路縦断面図に記入する。</p> <p>推進中の走行状況、推進力等を走行図・推進力図等にまとめる。</p>		
	下水工事推進工		逆勾配にしてはならない。 総延長 - 100 1 布設延長 - 50	<p>基準高(管底高)、中心線の偏位勾配は、施工延長 20m につき 1ヶ所、又は 1 布設延長にスパンの中央部及び両端部で測定する。</p> <p>ただし、口径 800mm 未満の管渠については、マンホール端部を測定する。</p>				

※ 測定基準の施工延長(面積)は最大間隔である。

番号	工種	項目	規格値(mm)	測定基準	施工管理基準	測定箇所	摘要						
30 下 水 道 工 事 関 係	下水道工事 シールド工	基準 高 (垂直方向)	一次覆工	±100	一次覆工のシールド機の蛇行状況は、少なくとも1日1回又は、5リング程度毎に測定する。曲線部等は、適宜間隔を結める。	設計図(既設図、見取図)によるもの(管径)を基準とし設計図と異なる(り)書きで示す。		管理図表によるもの 掘進中の蛇行状況、推進力等を蛇行図・推進力図等によりとめる。					
			二次覆工	±50	掘進中のシールド機の蛇行状況は、少なくとも1日1回又は、5リング程度毎に測定する。曲線部等は、適宜間隔を結める。								
		中心線の偏位 (水平方向)	一次覆工	±200	基準高(管径高)、中心線の偏位、管径は、セグメントが安定した後、施工延長10リングにつき1箇所測定する。	完了後、基準高、延長等の測定値を管路縦断面図に記入する。			結果表によるもの(設計値、実績値、差を記入する)	測定値を測定結果一覧表等にとめる。			
			二次覆工	±30	二次覆工基準高(管径高)、中心線の偏位、管径は、施工延長20mにつき1箇所、覆工厚は、施工延長100mにつき1箇所、又は指示する箇所をコア一抜き取り等により測定する。測定は、原則として図に示す①～④の各点とする。								
		勾配	延	厚	逆勾配にしてはならない。	一次覆工					-50	結果表によるもの(設計値、実績値、差を記入する)	測定値を測定結果一覧表等にとめる。
					一次覆工	-50							
覆	工	厚	二次覆工	-50	結果表によるもの(設計値、実績値、差を記入する)	測定値を測定結果一覧表等にとめる。							
			二次覆工	-20									